

# 亀山7座トレイル注意事項 Important points

## 鈴鹿山脈の南部登山コースの特徴

鈴鹿中部・北部の山々と比較して登山者の数は格段に少なく、登山コースの整備も不十分な箇所が数多く存在します。鈴鹿山脈の三重県側は断崖の地形が顕著で、急斜面、崩落した斜面、やせ尾根が多くより慎重な行動が必要なほか、想定以上の歩行時間を要します。また道標の整備も順次進めてまいりますが、先人の炭焼のための道、古くて信用できないもの、判読できないものが多く見受けられ安易にたどることは危険です。

## 山登りに必要な個人装備・体力・知識・ルール(マナー)

### 腕時計

余裕をみた通過時刻、下山時刻を確認しながら行動するために必要  
※特に秋は午後3時には暗くなる。

### 地図(登山地図、地形図)と磁石又はGPS

たえず地点確認をするために必要

### 歩く体力(持久力)

パーティ全員が、予定コースを余裕をもち歩けることが大切  
標高差や自分の体力、行動時間等を考えて登山計画を作る力  
余裕のある行動計画や非常時に備えてエスケープ(途中下山)できるルートを確認することが大切

### 判断力

コースを間違えた時、気象変化の時、急病・ケガ・バテなどの時に適切な判断をすることが大切

### 日帰り登山に必要な装備

雨具、帽子、ビニール袋、手袋、ライト、薬、ガムテープ(補修、テーピング)、行動食と非常食、水、ツェルト(非常テント)、小袋、細引き、通信機器、手帳とペン、トレッキングポール

### 状況に応じて必要な装備

ヘルメット、スリング(ハーネス)、コンロ、ロープ(20メートルのロープ・ひも類)、防寒具

## アクセスマップ



# インフォメーション Information

亀山7座トレイル(Kameyama 7Mts. trail)のホームページが開発されました。

**URL** <https://www.city.kameyama.mie.jp/soshiki/seibun/chiikikanko/kankokoryu/docs/2019012100040/>



## 亀山7座コミュニケーションツール

登山道情報などがリアルタイムで確認できます。また最新情報のアップも可能です。

**URL** <https://www.fixmystreet.jp/>

## 亀山市地図情報システム

亀山7座トレイルの写真や360°画像をGoogle mapに投稿して、亀山市地図情報システムの内容を充実させることができます。

**URL** <https://www.sonicweb-asp.jp/kameyama/>



## 登山計画書を提出しましょう

**URL** <https://www.police.pref.mie.jp/climbing/keikakusyo.html>



「登山計画書(登山届)」は、万一遭難した場合の命綱です。

上記URLから登山計画書(登山届)(PDF・Excel形式)をダウンロードすることができます。

[作成例ですので、各項目を満たしていれば、この様式にこだわらなくても結構です]

提出先は次の通りです。

- 三重県警察本部地域課(〒514-8514 津市栄町1丁目100) または、亀山警察署(〒519-0165 亀山市野村町4丁目1番27号)に郵送する。
- 亀山市役所地域観光課ヘファックス(FAX番号0595-96-1661)する。
- 登山届ボックス(石水溪研修施設・仙ヶ岳登山口)に投函する。

上記の方法で、登山計画書(登山届)を提出していただくほか、家族、知人などにも計画書を渡しておきましょう。

「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク  
亀山市地域観光課観光交流グループ  
〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1  
TEL: 0595-96-1215 FAX: 0595-96-2414



## 自然

山と水  
豊かな水源に  
生み出される  
四季の景観美



## 歴史

時代の風情香る  
東海道・鈴鹿峠  
旅商人の足音が  
聞こえてきます



## 周辺施設

宿泊・観光

## 石水溪 亀山市地域観光課: 0595-96-1215 所在地: 安坂山町

亀山市の北西部、鈴鹿国定公園内に位置する市内随一の景勝地であり亀山7座の拠点でもあります。仙ヶ岳や鬼ヶ牙などの鈴鹿山脈の山々に囲まれた渓谷は、自然の造形美で見るものを圧倒します。4月には山開きが行われ、キャンプや登山を楽しむ人々が多く訪れます。キャンプ場は、河鹿のなく溪流沿いに位置しレクリエーションや登山の拠点としても親しまれています。

## 観音山公園

亀山市地域観光課: 0595-96-1215  
所在地: 関町新所

鈴鹿国定公園内に位置し、四季を通じて花・樹木などの自然を楽しむことのできる森林公園です。名前の由来となっている三十三体の石仏巡りが行えるほか、遊歩道もたくさんあり、とても静かでのんびりとした空間が散策する人の心を和ませます。また山頂には展望台もあり関宿や亀山市内の眺望が楽しめます。

## 坂本棚田

亀山市産業振興課: 0595-84-5082  
所在地: 安坂山町

戦国時代に開墾されたといわれ、法面の石積みが見事な坂本の棚田は人々の心を和ませる美しい風景です。平成11年7月に日本の棚田百選に選ばれ、現在も地元の人々が保存活動に取り組み、この伝統と景観を守り続けています。



## ミツマタ群落

亀山市観光協会: 0595-97-8877  
所在地: 安坂山町

毎年3月になると、仙ヶ岳のふもと矢原川に沿った林道のミツマタに薄黄色の花が咲き乱れます。和紙の原料として植樹された物が自然に群落したもので、満開時期には「みつまたの森ウォーキング」が盛大に開催され、大勢の人々が参加します。



## 旧東海道関宿 亀山市観光協会: 0595-97-8877 所在地: 関町木崎、中町、新所

東海道47番目の宿場町。東追分(木崎)から西追分(新所)まで、約1.8kmの範囲が関宿です。古代から交通の要衝で、古代三関の一つ「鈴鹿関」(他は美濃「不破関」、越前「愛発関」)が置かれ、江戸時代には参勤交代や伊勢参りの人々などで賑わいました。現在、江戸時代から明治時代にかけて建てられた古い町家200軒あまりが残っており、往時の姿を色濃く残しています。

## 鈴鹿峠

亀山市観光協会: 0595-97-8877  
所在地: 関町坂下

「歴史の道百選」に選定されている鈴鹿峠は、古くは「阿須波道」とも呼ばれ、仁和2年(886年)に開通したとされます。「八町二十七曲り」の急な山道は、古くから山賊の話が伝えられ、箱根越えに次ぐ東海道の難所でした。その峠入口に位置する片山神社は、古代より信仰を集め神聖な土地であることを感じさせてくれます。



## 関の山車会館

亀山市文化スポーツ課: 0595-96-1218  
所在地: 関町中町531

会館は母屋、土蔵、離れ、山車収蔵展示棟の4棟の建物があり、館内では、祭りに曳き出される山車とその付属品を保存・展示するとともに、お祭りで演奏されるお囃子などの保存継承活動の拠点となります。会館は、江戸末期に建築された伝統的建造物を、大正10年頃の姿に復元されたものです。



## 正法寺山荘

亀山市文化スポーツ課: 0595-96-1218  
所在地: 関町鷺山

関盛貞によって、永正(1104~)の始めに築かれたお城。四棟の建物跡・整然と石積みされた排水溝・井戸など様々な遺物が出土し、戦国武将の砦を兼ねた山荘跡として重要な遺跡であることから昭和56年1月、国の史跡に指定されました。春のさくらと秋の紅葉がみごとな庭園です。



## 道の駅「関宿」 道の駅「関宿」: 0595-97-8200 所在地: 関町新所674-8

江戸時代の東海道の面影を残す関の町並みにふさわしい木造、瓦葺きの和風建築。地元特産品販売コーナーや情報案内コーナー・軽食コーナー・トイレ・休憩所・会議室などが揃い、遠方からのドライブ客にも好評の道の駅です。毎週日曜日(8:00~16:00)には「まめぞろい」と呼ばれる鈴鹿関宿朝市が開催され、町内で採れた野菜を中心に、珍しい山菜なども並びます。



## 鈴鹿峠自然の家

亀山市教育委員会生涯学習課: 0595-84-5057  
所在地: 関町香掛123

豊かな自然と東海道五十三次坂下宿や鈴鹿峠に隣接した歴史環境の中で、あたたかみのある木造校舎を活かしてさまざまな体験活動が行えます。



## ゲストホテル関ロジ

電話番号: 0595-98-6763  
所在地: 関町新所1574-1

ゲストハウスとホテルの良いところを融合した宿。関ロジに関わる人々が笑い会える宿をモットーにしています。あらゆる活動の拠点にご利用を!



## 石水溪キャンプ場

石水溪キャンプ場: 0595-85-2800  
所在地: 安坂山町1178-3

石水溪の程近くにある石水溪キャンプ場は、多くの自然に触れ合えるアウトドアスポット。春から秋にかけては、登山やキャンプを目的とした多くの利用者で賑わいを見せます。



## のぼの職人村

造家工房亀井: 0595-96-8102  
所在地: 能褒野町25-23

造家工房亀井の大工をはじめ、様々なジャンルの職人が集う職人村です。土壁の小屋と木々に囲まれたパン・おやつのお店もあり気軽に立ち寄ることができます。



## かぶとの森テラス

電話番号: 0595-98-0605  
所在地: 加太中在家8125

鈴鹿川に隣接したアウトドアスポットで、四季の植物に囲まれながら、のんびりとした時間を過ごす事ができます。ツリーテントサイトなど、新しいキャンプスタイルも体験できます。